

中国電力(株) 島根原子力発電所の保守管理の不備について 平成22年5月14日

概要

中国電力(株)島根原子力発電所1号機(以下、島根1号機)の第28回定期検査(H21. 5~10)で、同社の「点検計画表」上、**第26回定期検査で点検したことになっていた「高圧注水系蒸気外側隔離弁の駆動用電動機」が、実際には点検されておらず、点検期間を超過して設備を使用していた事象が判明**し、平成22年1月22日に実施した同社の会議体において、不適合事象と判定された。

経緯

- H21年度保安検査(H22. 3. 1~3. 16)
島根1号機の一部の機器の分解点検について、点検計画と点検実績との不整合を確認
- 原子力安全・保安院から中国電力への指示(H22. 3. 30)
 - (1)保守管理の不備並びに定期事業者検査の一部未実施に係る報告徴収(報告期日:H22. 4. 30)
 - ①島根1号機及び2号機の保守管理並びに定期事象者検査の一部が適切に実施されていなかったことについて、これまでの保守管理及び定期事業者検査の実施に係る経緯・事実関係を調査し、その原因を究明するとともに、それらを踏まえた再発防止対策を報告すること
 - ②島根1、2号機及び3号機の保守管理並びに1号機及び2号機の定期事業者検査の実施状況について、総点検を行い、報告すること
 - (2)1、2号機の点検が適切に実施されていなかった箇所を点検するとともに、その健全性の評価を行い、その結果を報告すること

中国電力の点検結果(中間報告)

1. **点検時期の超過を確認した機器(H22. 3. 30時点):123件**
(1号機:74件、2号機:49件)
 - 1'. 点検時期の超過を確認した機器(H22. 4. 30時点):506件
(1号機:347件、2号機:159件)
今回、19件は点検計画表の点検を実施。その他の487件は外観点検・開閉確認等にて異常の無いことを確認。
 2. 点検計画表と点検実績に不整合がある機器:1159件
(1号機:753件、2号機:406件)
 3. 計画した時期に定期事業者検査を実施していなかった機器:164件
(1号機:141件、2号機23件)
- 引き続き、6月初めの最終報告に向け、総点検を実施するとともに、組織や風土の問題などを含めた根本的な原因分析・再発防止対策を講じる。

点検時期を超過した123件の問題点

1. 点検計画表の策定時における問題点
 - ①機器の構造または機能上の理由により分解点検できない機器を点検計画表に記載した。
 - ②点検計画表制定時に過去の点検実績を十分踏まえずに設定したり、誤って記入したりした。
2. 点検計画表に基づく点検実施時における問題点
 - ①点検計画表から点検工事仕様書に適切に点検情報を取り込まなかった。
 - ②必要な資材の手配ができていなかったが、設備の健全性は問題ないと考え点検工事を実施しなかった。
 - ③工事仕様書により要求する点検内容が作業要領書に反映されていないことを見落とした。
 - ④適切な部品仕様管理ができていなかったため、計画通りに取替ができず、また取替未実施について不適合管理が適切に行われなかった。
3. 点検計画表に基づく保守管理の運用上の問題
 - ①設備主管課は、点検が実施できなかったことについて、保修管理課に連絡しておらず、保修管理課も連絡がなければ点検済みにする運用としていた。

原子力安全・保安院から各電力への指示

原子炉設置者において、保守管理の仕組みに関して、(中国電力島根発電所と)同様な問題点がないかを確認することを求める。

当社の対応状況

原子力安全・保安院の指示に基づき、当社の保守管理の仕組みに同様な問題点がないことを確認中。